



鴨島第一中学校 3 学年 学年通信「仲間とともに」

11月といえば、文化の日や勤労感謝の日といった祝日、七五三や酉の市といった伝統的な行事、紅葉狩り、ボージョレ・ヌーヴォーの解禁、そして牡蠣やズワイガニなどの旬の味覚が挙げられます。

11月の行事		
1 土		エコフレンド
2 日		
3 月		文化の日
4 火		
5 水		集会
6 木		
7 金		薬物乱用防止教室・漢検
8 土		県駅伝
9 日		英検2次
10 月		市教委訪問
11 火		
12 水		第2回基礎学力テスト
13 木		人権学習参観・コンサート、生徒会役員選挙
14 金		
15 土		
16 日		
17 月		
18 火		中央委員会
19 水		専門委員会
20 木		吉野川市人権教育研修
21 金		マナー講座
22 土		
23 日		勤労感謝の日
24 月		振替休日
25 火		期末テスト
26 水		期末テスト
27 木		期末テスト・集会
28 金		
29 土		
30 日		
12月の予定「変更もあります」		
1日	エコフレンド	4日 合唱リハーサル
5日	合唱コンクール	8~12日 三者面談
10日	課題テスト	
17日	マナーアップ・いじめ防止学習	
23日	終業式	24~26日 3年生登校日（補習）

➤ エコフレンドと公民館の記念行事が開催され、薬師寺副住職の大谷徹奘さんの講演を聞く機会がありました。「面白く生きよう」という演題で、日ごろの自分を振り返ることができ、学びのある時間になりました。

【生徒たちの感想から】

◆ 私は今回の面白く生きようを聞いて、すべてのことに興味や楽しい気持ちをもって取り組もうと思いました。そう思ったのは“面倒”や“面白い”についての話がきっかけです。「面倒だなと思って取り組んだものはあまり



伸びないけど、面白いと思いつながら取り組んだものは伸びていく」というようなことを聞いて確かにそうだなと思いました。だから、私は面倒だなと思っているものでも、面白そうと見方を変えてみて、今まで気づかなかつたことに気づいたり、色々なことに興味を持って挑戦していくようになります。 A・I



◆ 面白く生きようを聞いて、僕は「命を運ぶで運命」のようにテストの点数でも日々の行動でも自分次第でプラスにもマイナスにもできるということを知りました。僕はこれから受験に向けて自分の価値を自分でマイナスにせずプラスにしていくようにこれから頑張っていきたいです。 K・T

◆ 今回の話を聞いて思ったことは、命や運命について、面白く知れたり、これまで運命なんてどうせ神様が勝手に決めていると思っていたけど、自分でその道を作らなければいけないと実感しました。話を聞くうちにどんどん吸い込まれていきました。ありがとうございました。 A・K

◆ 私は「面白く生きよう」を聞いて思ったことが三つあります。まず一つ目は「運命」ということです。運命を決めるのは先生でも親でもなく自分です。当たり前のことだけど、自分の運命は自分で決められる人間になりたいです。二つ目は、大谷さんの人柄です。話を聞いていくうちに、引き込まれるようでした。周りを巻き込み、面白く心に残る話でした。三つ目は「面倒」という言葉を使わないようにすることです。雰囲気が悪くなるし、やる気が起きないと思ったからです。これからは、口に出さず前向きに生きてみたいです。 A・M



◆ 私は大谷さんの講演を聞くまでは、運命は決まっていると思い込んで、抗うことはできない、変えることはできないと思っていました。大谷さんの講演を聞いて運命の運転手は自分であるから、自分で変えることができる学びました。人生の出会いに感謝して、出会った人を大切にていきたいです。 K・N

【保護者の皆様へ】三者面談、お世話になりました。生徒たちの現在の学校生活の様子や学習状況について担任と共有できたと思います。課題は先延ばしにせず、まさに今、向き合うよう家庭でも指導をお願いします。12日には第2回基礎学力テストがあります。12月8日からの三者面談では、進路決定に向け、さらに踏み込んだ話し合いができるように学級でも指導を進めていきます。

